



親子給食

広報かとう6月号でご紹介した「新元号おめでとう給食」。提供日の6月5日は、社小学校1年生の親子活動の日でした。

当日は、栄養教諭が、給食に関するクイズを出したり、地産地消の取り組みを紹介したりしました。

その後、各教室で給食の時間。保護者の方々もエプロンに身をつつみ、懐かしの給食当番をしました。児童たちの分は、児童たちが、保護者の分は、保護者がそれぞれ配膳しました。

いつもは児童らが過ごす教室で、親子で食べる給食の時間は、やさしくてあたたかい特別な雰囲気に包まれていました。

- 1 親子で食べる給食の時間
- 2 机に所狭しと並べられた給食
- 3 久しぶりの給食当番をつとめる保護者の方々



今年も、社中央公園ステラパークで、花と緑のまつり『花き盆栽展』が開催されました。会場内では、愛好家が育てた様々なさつき盆栽などの美しい花々やキッズダンス等のステージイベントが来場者を楽しませました。今回は、令和になって初めての開催であることから、花き盆栽展において『新元号令和特別賞』を追加。受賞した西山美知子さんは、「初出展でこんなめでたい賞をいただけるうれしいです。」と喜んでおられました。



花と緑のまつり

『花き盆栽展』



緑のカーテン

加東市民病院に

ゴーヤーは、ぐんぐんつるが伸びて葉が茂り、夏には外壁や窓を覆う『緑のカーテン』になります。大きな葉っぱを茂らせて強い直射日光を防いでくれるのももちろん、普通のカーテン同様、目隠しの役割も果たします。また、暑さに強くて夏に育てやすく、実を食べることもできます。

市民病院では、正面玄関東側にある医事課前と、病院西側にある外科診察室前に、合計9株のゴーヤーの苗を植えました。順調に育てば7月中旬には、みどりのカーテンが完成します。



優勝 北野分団



第2位 岩屋分団



第3位 多井田分団

第13回加東市消防操法大会



6月16日
加東市役所南駐車場



出場した19分団が、日頃の訓練の成果を披露。操法開始から撤収までの素早い動きや、周辺の建物にこだまするほどの号令に観客は、圧倒されました。



シニアふれあいカフェ

昭和42年から平成25年まで、社地区で営業していた喫茶店「ブルーシャトー」。営業当時の面影と雰囲気を色濃く残すこの店舗を、NPO法人輝きクラブと地域の方々が、シニア向けのふれあいカフェとして再活用し、高齢者の憩いや交流の場となっています。

※市内では、高齢者の居場所作りのほか、認知症予防や介護予防を目的に、自治会やNPO法人などが主体となり、様々な取り組みが行われており、このふれあいカフェは、その一例です。

